

## 預言アップデート

現世界情勢＝聖書預言の成就/聖餐式 2019.12.01

<https://www.youtube.com/watch?v=51UProLv6Es>

さて、預言アップデートにとりかかりましょう。私たちのオンライン教会の祈ってくださったすべての皆さんに本当にお礼を言いたいです。すっかり良くなったとは言えませんが、私は確かに はるかに快復してきています。今日は本当に楽しみです... 私が説教壇から離れて、預言アップデートをしなかったのは、おそらく今回が最も長い期間だったと思います。預言アップデートを再開するにあたって、今日主が私たちのために何を用意しておられるのか、本当に楽しみです。

そして、今日も、聖餐式にご参加ください。1か月前の11月3日の最後のアップデート以来、本当にたくさんの方が起こりました。それで私は主の御前に行き、主を捜し求めました。私は、主が私たちを導いて、ここ数週間にわたって起こった、私に言わせれば預言的意義上、最も重要な進展に焦点を合わせさせようとしておられるのを感じました。私が言っているのは、私が「公認されていない領域」と呼ぶものです。その意味を説明します。

地政学的に、そしてさらに重要なことには、預言的に、私たちが現在いる、公認されていない領域。

「公認されていない (unchartered)」というのを説明しましょう。「未知の (uncharted)」ではありません。

「未知の (Uncharted)」とは、「地図に載っていない、知られていない」ことを意味します。

でも、私たちは知っているんです。地図はあるんです。神の御言葉において、私たちには、それがどのように見え、どのようになるのかが告げられています。ですから、私はその意味では「未知の (uncharted)」という言葉を使いません。私は「公認されていない (unchartered)」という言葉を使います。違う意味の言葉です。それには「認可を欠いている」という概念が伴っているからです。

または、承認とも、あるいは 続行する権利を付与する規制とも言えるものです。これは、私たちが現在おかれているのは、公認されていない領域です。具体的には、米国大統領の前例のない弾劾の手續きに関するものです。

「ちょっと待ってください、以前にも大統領が弾劾されたことはありました。」—そのとおりです。

しかし、今回のものについて前例がないと言うのは、そのプロセスです。それは公認されていません。

そして、それとともに、興味深いのは、前例のない現職イスラエル首相の起訴です。みなさんがご親切に許して下さるなら、私が今日やりたいことは、このことが何を意味するのかを みなさんにお話しし、また、このクーデターの背後に何があるのかをお話しすることです。

ウェブスター辞典は「クーデター」を 次のように定義しています： 政治における突然の決定的な力の行使、特に暴力的な打倒特に、小さなグループによる、既存政府の暴力的打倒、あるいは変更。

おやまあ、それはかなり適切な説明です。そう思いませんか？ 私がクーデターという言葉を使う理由は、このYnetニュースの記事によると、ベンジャミン・ネタニヤフ首相がそう言っているからです。

ネタニヤフは「彼に対する刑事告発は政府に対するクーデターの試みである」と述べています。

「また彼がイスラエルをリードし続けることに対しても」イスラエルの歴史上、これが初めてであることに注意すべきでしょう。現職の首相が犯罪で起訴されたというのは。また、これにより、すでに麻痺しているイスラエルの政治システムがさらに混乱してしまったことにも注意する必要があります。

さらなる混乱と言うにつけ、私はそこに分裂を追加します。アルジャジーラは次の質問を含む記事を發表しました。「トランプ弾劾の調査はアメリカ人をさらに分裂させたのか？」

あなただったら、どう答えますか？絶対に分裂は深まりました。その記事の中で、彼らは言っています。「ドナルド・トランプ米大統領に対する弾劾調査が始まってから2ヶ月たち、アメリカ人は、その調査に関して激しく分裂することになった。」

うーん。あえて言うと、この「さらなる混乱」は、悪霊の領域における「分裂、そして征服」の典型的な例です。どういう意味ですか？これから言うことは、できるだけ愛をもって言いたいと思います。私がこのことを言うのは、神がこれに関して私自身の心の中で本当に徹底的で強力な働きをしてくださったからです。

**私たちの戦いは...私たちは血肉と戦わない。(エペソ6:12参照)**

これは共和党対民主党の問題ではありません。これは、右派對左派の問題ではありません。これは霊的な戦いです。そして、典型的です。これはサタンの作戦帳そっくりそのままです。分裂、そして征服。

イエスは、「分裂した家は立ち行きません」と言われました。(マタイ12:25参照)

私が最後に確認したところでは、まだ「アメリカ『合衆国』」と呼ばれています。ちょっと悲しいです。なぜなら、その呼び名とは程遠いように見えるからです。サタンは成功しましたか？私はそう思います。それが本当にここで起こっていることなんです。闇の力は、一聞いてくださいーその賭け金がどれほど高くて永遠であるかを知っています。もっと多くのクリスチャンが知っていたらいいのに。

悪魔は残り時間があまりないことを知っています。もっと多くのクリスチャンがそれを知っていたらいいのに。悪魔はイスラエルとユダヤ人の破壊を求めていることを覚えておくことは重要です。そうでしょう？悪魔は最初からそうでした。それが実際に始まったのは、彼がアベルを殺害するためにカインにとりついた時です。ひとりの子孫、約束の子孫、救世主。処女降誕の預言、創世記第3章15節はアベルではなくセツから来ました。そして、人類の歴史の始まりから終わりまで、サタンはユダヤ人を絶滅させ、根絶し、全滅させようとしてきました。

どうして？なぜなら、ユダヤ人から世界の救い主が出るからです。それは蛇の頭を踏み砕くだろう...ああ確かに、サタンは救い主のかかとを傷つけます。しかし、最終的には、イエスはサタンの頭を踏み砕きます。それが理由です。ここで本当に起こっているのは、そういうことです。

目的はイスラエルの破壊、イスラエルの消滅です。そして問題があります。こんにちのアメリカが邪魔だからです。それは問題です。ちなみに、アヤトラとイスラム政権が...「イラン人たち」とは言いたくありません。

ところで、今イランで大きなリバイバルが起こっています。ご存知だと良いのですが。私はそれについて話しました。オンラインで検索してください。それはあなたの心を祝福します。それはあなたの心に罪の自覚も与えます。多数のイラン人がイエス・キリストを知って救われています。確実に、ここアメリカよりも多くの人たちが。ですから、私が「イラン」と言うのは、その政権のことを言っています。彼らは常に、まず、「アメリカに死を！」と唱えます。どうして？アメリカを片付けなければならないからです。それから「イスラエルに死を。」大サタン、アメリカに死を。小サタン、イスラエルに死を。それがサタンです。そうでしょう？次のことを覚えておくことも重要です...

そして、これが私の言わんとしていることです。どうかお付き合いください。それは、ネタニヤフ&トランプチームが恐るべき脅威をもたらすことですが、それは統一されたアメリカと分割されていないイスラエル、すなわちエルサレムの旗の下で、です。お分かりでしょうか。その1つの声明で、

私は今、「聖なる書」のページにある、エルサレムに関する多くの預言を網羅しました。ゼカリヤ12章は

その中でも代表的なものです。金曜日、アルツ・シェバは、最も興味深い記事を公開しました。

「もしもネタニヤフをナイフで傷つけば、トランプの和平計画は失血死するかもしれない」  
なんという比喻でしょう？ ちょっと生々しいですね。しかし、考えてみてください。もしもネタニヤフをナイフで傷つけると、トランプの和平計画は失血死するだろう。ほ、そういうことだったんですか？ そうだ、我々はネタニヤフを破滅させなければならない。トランプを破滅させなければならない。

なぜなら二人は一緒になったら、脅威だから。我々の計画にとって。我々はエルサレムを分割したい。彼らはエルサレムを団結させたがっている。面白いと思いませんか？ 私が休んでいたとき、皆さんは、トランプ大統領の発言についてのニュース速報を ご覧になったはずですよ。イスラエルにはユダヤとサマリアに対する権利がある、と。集落を作りたい？ どうぞ！ それはあなたの土地です。それは彼らのものではありません。それはあなたのものです。ユダヤとサマリアです。

ところで、ユダヤ、それは少し馴染みのある響きがしませんか？ ユ・ダ・ヤ もう一度試してみましょう。今、朝早い礼拝であるのは分かっています。「ユ・ダ・ヤ」；ユダヤ人；ユダヤ人。アラブ人ではありません。私の人種ではありません(笑) ユダヤ人です。ユダヤ；サマリア。

「ちょっと待って。私たちはそれをウェストバンクと呼んでいます！」 ああ、そんなことはどうでもいい。ウェストバンク、シュメストバンク(笑) ごめんなさい、ちょっと脱線しましたが、今は気分が良くなりました。そういうこともあります 記事を引用させてください。皆さんの中には、「お願いだからそうして」と言う人たちがいるでしょう。「多くの報道がこう主張している」... これを聞いてください。これは非常に興味深いです。

「イスラエルのベンジャミン・ネタニヤフ首相は 間もなく政治的に終了し、イスラエルで最も長期務めた首相は、自身に向けられた3件の起訴を弁護するため 辞任を余儀なくされるだろう。ネタニヤフの政治からの離脱が実現すれば、その結果のひとつには、トランプ大統領は、待望の「今世紀の取引」を 発表することについて、考え直すことになるかもしれない。それは100年続いた（実際にはそれよりもかなり古いものですが）アラブとユダヤ人の対立を 終了させるためのものです。トランプは、イスラエルの次期内閣が樹立された後にそれを発表することを、すでに約束していた。」

イスラエル政府が組閣されていると聞きましたか？ 私も聞いてません。なぜなのかご存知ですか？ 組閣されていないからです。

「ネタニヤフ（ここ、聞いてください）が 実権を握っていない政府は、トランプにとって 深刻な問題を引き起こすであろう。トランプは、ネタニヤフと、尊敬と相互信頼に基づく 独特な関係を築いており、他のイスラエルの政治家はだれも そのような関係を持っていない。」

それが問題なのです。彼らはいなくなればなりません。どうやって彼らを取り除くつもりですか？ ああ、彼らを起訴しましょう。そして弾劾しましょう。どう？ ええ、やってみましょう。彼らはいなくなればなりません。彼らは邪魔です。何の邪魔なんですか？ 彼らは我々の計画の邪魔なんです。これらのことがすべて、どのように 展開するかについて、まだ決定は下されていないと言っても差し支えないと思います。ただし、判定が下された場合、そしてその可能性はあります。そして、そうなって、ネタニヤフが首相ではなく、トランプが大統領でないとしたら、ここで私は自分が非常に大胆な発言をしようとしているのを認識していますが、それでも言うつもりです。もしそうなったら、そしてそれが実現する可能性は 十分にあるのですが、そうなったら、それは罪の人、別名反キリストを 迎え入れる可能性があると思います。考えてみてください。2人の強力なリーダー：トランプとネタニヤフ。彼らを取り

除かれたら、どうなるでしょう？ その時は、預言的に完璧な嵐が形成されるのではありませんか？ この男、このリーダー、このカリスマ的なリーダーが、現れるために。

彼は救世主とみなされます。そして、私たちは聖書の中で、彼が世界を支配すると告げられています。

世界は彼を崇拜します。彼らは彼に屈服します。彼は、世界統一政府、世界統一経済、世界統一宗教を支配します。それで、おそらく最強のリーダーとも言える二人を、それぞれの政府から取り除きます。どうせですから、次の事も付け加えましょう。私はすでにこれに関するコメントやメールを覚悟しています。反キリストは、教会が取り除かれるまで、明らかにされることはできません。ちなみに、私たちが第二テサロニケ人への手紙の第2章まで進んだら、それが分かります。私は待てません。

パウロがテサロニケに戻るのを阻止することを神がサタンに許されたことを感謝します。なぜなら、私たちは今、2つの書簡を読んで学んでいるのですが、2テサロニケの2章まで到達したら、第3節に書いてあることを読むからです。それは、最初に起こらなければならない、教会の携挙について語っていると私が信じる、この驚くべき預言です。ですから、ここで、この罪の人、反キリストは明らかにされようとしていますが、彼は教会が取り除かれるまでは明らかにされません。私は、彼がネタニヤフとトランプが取り除かれるまで登場できないとさえ主張します。彼らは邪魔だからです。ところで、教会もそうです。それでは、議論を進めるために、そのようになると言ってみましょう。

教会は引き上げられます。ネタニヤフが追い出されます。トランプが追い出されます。反キリストが入って来ます。こんにちは！ 私たちはここから出ました！ 教会は7年の患難時代の前に携挙されなければならないからです。これは...これについて聞いてください。これは...これは誇張ではありません。これは、私たちが7年間の患難時代を間近に控えているということでしょうか？ 別名、ヤコブの苦難、イスラエルの苦難？ 教会の苦難ではありません。ダニエルの70週目？ 私たちは7年間の患難時代の目前にいるのでしょうか？ 私たちが知っている人類の歴史の最後の7年間に について、イエスが言ったことを聞いてください。イエスは言われます。

## マタイ24

**21 「そのときには、世の初めから、今に至るまで、いまだかつてなかったような、またこれからもないような、ひどい苦難があるからです。」**

では質問です。私はそれで締めくくります。これが今、起き始めているのだとしたら、どれくらい近いのでしょうか？ 言い換えれば、私たちが今、見始めているのが、7年の患難の期間中に最終的に達成されることが今起こっていることだとしたら、それでは、私たちは大患難にどれほど近づいていますか？ イエスは、聖書の私のお気に入りの節の一つでこの質問に答えられます。弟子たちがイエスが戻って来られる時の、しるしについて尋ねたとき、主はこう仰います。

## ルカ21

**28 「これらのことが『起こり始めたら、』** (←これはキーワードです)

身を起こし、頭を上げなさい。あなたがたの贖いが近づいているからです。」

最終目的地に近づくと、より多くのしるしが見られます。 同じことを別の言い方でもう一度言ってみましょう。近くに行けば行くほど、標識が増えます。最初は、標識は528マイルとか書いてあります。

もちろん、この島ではそんなことはないですね。ここなら、目的地まで35マイルといったところです。皆さんはドライブしていて、目的地に近づくと、より頻繁な標識があることに気付くでしょう。

もう10マイル、5マイル、2マイル、そして次の出口です。目的地に近づくほど、標識が多くなります。1997年に妻と私は... これはBC時代のことです。キリスト以前のBCではなく、子どもが生まれる前の「BC」(Before Children)です。私たちは実際あちこち旅行しました。私たちはエジプトに行き、ギザに家を持っている私の叔母のところに泊まりました。ピラミッドがある場所です。すごく良かった。私たちはギザからアレクサンドリア、そしてカイロへ行くことにしました。それは間違いでした。

最大の間違いは、電車に乗り遅れたことです。そして、アラブ人が運転するタクシーに乗らなければなりませんでした。カイロからアレクサンドリアまでアラブ人の運転するタクシーに乗るまでは、生死を経験したことになりません。妻と私です。私は前に座っています。彼女は私の後ろに座っています。それは私の国の習慣です... とにかく、彼女は後部座席に座っており、私は前に座っていました。気づくと、彼はものすごく車を飛ばしていました。どれくらい速いかによりますけど、カイロからアレクサンドリアまでは車で約1時間半です。永遠のように思えました。私たちが出発したときの彼の運転の仕方、私は実際にアラビア語で彼を脅さなければなりませんでした。私は彼に言いました。「もしあんたがこんなに車を飛ばし続けるなら、金を払わないからな。」

そして、私が彼にそう言ったのは、私たちがイエスに会うことになると思ったからです。危機一髪だったこともありました。私がもし窓から手を出していたら、時速180マイルで通り過ぎていたトラックに触れることができただけでしょう。風が吹きつけてきて、すごくほこりっぽくて、臭くって、サングラスをかけていたんですけど、私たちがやっと到着したときに、私の妻はサングラスを外しました。彼女は茶色くなっていました。私の肌の色です。ごめんなさい。彼女はこんな風に逆パンダのようになってました。ひどかった。私は祈っていましたし、彼女も祈っていました。彼女は実際に泣いていました。ああ、神様！そして、私たちは必死でふんばって、目につく標識に望みをかけていました。「アレクサンドリア」と書いてある標識に。アレクサンドリアに近づくほどに、ハレルヤ！ハレルヤ！より多くの標識がありました！私が何を言おうとしているのかお分かりですね？私たちが主の帰還と教会の携挙という最終目的地に近づくほど、より多くのしるしがあります。そして、私は、私たちが今日それを見ていると信じています。

よろしければ、もう少しお時間をください。私はあなたに福音を伝えたいです。イエス・キリストの救いの良い知らせです。それが、私たちがこれらの預言アップデートをする理由です。また長年の間、そうしてきた理由でもあります。また、「救いのABC」を伝える理由でもあります。良い知らせとは何ですか？福音とは何ですか？福音は、イエスが十字架につけられ、埋葬され、三日目に再びよみがえられ、そして、主はいつかまた戻って来られることです。それが良い知らせです。

そして、私たちが天国へ入るのは、この一つの質問に対する答えに基づいています。イエスがその十字架で亡くなったときにその代価を支払われたこの永遠の命という賜物を、私たちはどうしたか？

私たちは、主が私たちの代わりに支払ってくださったことを受け入れますか？もしそうなら、私たちは入ります。そうでない場合、私たちは入りません。とても単純です。救いのABCとはそういうものです。シンプルです。子どもでもわかるくらい、簡単。救いのABCに行く前に、Evelina Stroudというお名前のオンラインメンバーから受け取ったメールを共有したいと思います。彼女は「ヒッチハイカーに救いのABCが働いた」と言います。

JD Farag 牧師に、救いのABCについて私たちに語ることを決してやめないように知らせてください。

私は、ヒッチハイカーを2人拾いました。彼らはかなり悪そうで、大きかったのですが、私には神が私に

停まるように命じられたことが分かっていたので、そうしました。 私は彼らにイエスについて話しました。 そして、天に行くことは「ABC」と同じくらい 簡単であると彼らに話しました。 とにかく、数分後、バンの後部座席には 2人の見知らぬ人がいて、「イエス、私は罪人であると認めます。 あなたは私の罪のために死に、よみがえらされたと信じます。 あなたを私の主であり救い主として告白します。」 素晴らしかった。 それから私は高速道路から降りて、彼らを降ろしました。 ジェニーとマーティンは、救いのABCのおかげで私のバンの後部座席でイエスを受け入れました。 ありがとうございます。 救いのABCを繰り返すことについて 謝罪することはありません。 いかがですか？ 良いですね、ありがとうございます（拍手）それが私の物語であり、それで行きつくことにします。 私は、救いのABCを毎週行っていることを 決して謝りません。 ひょっとしたら、ということもありますから。 救いのABCとは何ですか？

Aは、あなたが神に対して罪を犯したことを 認識し (acknowledge)、認める(Admit)。

救い主が必要であること。 これが悔い改めの意味です。 あなたは自分の罪を認め、自分の罪から離れ、罪の赦しのために救い主に頼ります。 それが最初のことです。

ローマ人への手紙3章10節によれば、

### ローマ人への手紙3章10節

義人はいない。 一人もいない。

ローマ人への手紙3章23節はさらにそれを 取り上げて言っています。

### ローマ人への手紙3章23節

すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、

ローマ人への手紙6:23は 私にとって興味深いものです。 最初は悪い知らせ、次に良い知らせがパッケージ化されているからです。 福音を他の人と分かち合うには良い方法だと思います。 まず、いかにすべての人が罪を犯したかについて 話します。 私たちは皆、神の律法を破りました。 それは悪い知らせです。 ペナルティについても話さなければなりません。 その報酬、それは死刑です。

### ローマ人への手紙6章23節

なぜなら、罪の報酬は死です。

最初にそれについて話すのは 良いことだと思います。

それから、キリストという人格による 救いの解決策を差し出してください。

### ローマ人への手紙6章23節

しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。

次にBです。

Bは、イエス・キリストが主であると あなたの心で信じる(Believe)。

そして、神はイエスを死からよみがえらせたこと。

これはローマ人への手紙の10章9節と10節です。

### ローマ人への手紙の10章9節

あなたの心で神はイエスを死者の中から よみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。

そして、最後にCです。とても単純に、主の御名を呼び求める(Call)。  
ローマ人への手紙10章9節と10節が再度言っています。

### ローマ人への手紙10章9-10節

なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で 神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。

そして最後に、ローマ人への手紙第10章13節。

### ローマ人への手紙第10章13節

#### 主の御名を呼び求める者はみな救われる

と書かれています。とても簡単ですね。救いは一祈りのところにあります。

主を呼び、口で告白し、心で信じ、罪を認めます。とても簡単です。

ご起立ください。礼拝チームが舞台上がります。お時間があり残れる場合は、聖餐式があります。繰り返しますが、そうされることをお勧めします。残れない皆さんも、神の祝福がありますように。ところで、残れない方、ちょっとお聞きください。火曜日の夜の祈り会にいらしてください。火曜日の夜、7時、ここ。予定がある場合は、それらをキャンセルしてください(笑)。祈りたいと思います。その後、礼拝チームがソングリードし始めたらみなさんは上がってきてパンと杯のセットを取ってください。正面の3つのテーブルにあります。パッケージになっています。パンと杯のセットをとって席に戻り、席に着いてからお待ちください。私たちが一緒に参加できるように。お祈りしましょう。

天のお父様、ありがとうございます。

主よ、感謝してもし切れません。その十字架のために、あなたが完全に贖ってくださった永遠の命の贈り物のために。あなたの血が私たちの身代わりに流され、あなたの体が私たちのために裂かれたとき。主よ、それが私たちが今日祝い、記念したいことです。しかし、主よ、私たちがそうする前に、今日この教会にいる人か、または他の方法でオンラインで見ている人で、あなたの御名を今まで決して呼んだことがなく、口で告白し、心で信じ、罪を認め、罪の赦しをあなたに求めたことのない方がおられるかもしれません。

主よ、今日、それを祈ります—なんて素晴らしい日でしょう！本当に、完璧な日、救いの日！

そして、聖餐式の食卓に参加します。主よ、イエス様の御名で感謝します。アーメン。

どうぞ、来てください。[音楽♪～]

ルカの福音書の22章には、私たちが愛情をこめて「最後の晩餐」と呼んでいるお話が綴られています。

イエスは時が来たことをご存知でした。私たちが歌ったばかりのように、主は「オールドラギッドクロス（古ぼけたぼろぼろの十字架）」に向かおうとしておられます。彼は磔に行くことを知っており、埋葬されることを知っています。そして彼はまた、彼が三日目に死からよみがえることを知っています。今、彼はこれを弟子たちに伝えたいと思っています。彼は、これが彼らと一緒にパンを裂く最後の機会になることを知っています。理解しなければなりません。その文化では、中東では、今日に至るまで、誰かと一緒にパンを裂き、誰かとテーブルで食事をするのは、（他に言いようがないのですが、）とても結束感を与えるもので、重要なことです。

それは「共通の(common)結束(union)」、聖餐式(communion)です。そして、それが彼らが今やろうとしていることです。ルカは、聖霊によってこう記しています。

## ルカ22

14その時刻が来て、イエスは席に着かれ、使徒たちも一緒に座った。

15イエスは彼らに言われた。「わたしは、苦しみを受ける前に、あなたがたと一緒にこの過越の食事をすることを、切に願っていました。」(十字架のことです)

16わたしはあなたがたに言います。過越が神の国において成就するまで、わたしが過越の食事をすることは、決してありません。」

その情景を想像できますが、皆さんの「最後の晩餐」の絵と芸術家の演出を台無しにしてしまい申し訳ありません。しかし、彼らはテーブルに座っていませんでした。中東ではそうではありません。彼らは床に横たわっており、そこに低いテーブルがあります。

## ルカ22

17そしてイエスは杯を取り、感謝の祈りをささげてから言われた。「これを取り、互いの中で分けて飲みなさい。」

イエスが、これが私たちが一緒に食事をする最後だと彼らに言うのは、これで二回目です。次回私たちが一緒に食事をするのは、「小羊の婚姻」です。

イエスは、「今から神の国が来る時まで、わたしがぶどうの実からできた物を飲むことは、決してありません」(ルカ22:18)と言っています。

面白いことに、私は今思いついたんですが、補足的に言わせてください。弟子たちがイエスに祈り方を教えてくれるように頼んだとき、ところで、彼らがイエスに祈り方を教えてくれるように頼んだのは、救い主の祈りの生活がどれほど力強いものであるかを見たからです。彼らはイエスを見ました。彼らはイエスがいつも祈っているのを目撃しました。そして彼らは祈りの力を見ました。

興味深いことに、彼らは「ねえ、イエス様、説教する方法を教えてください」とは言わなかった。私だったらおそらくイエスに少しその助けを求めたでしょう。しかし、そうではなく、彼らはイエスに願いました。「祈り方を教えてください。」そして、彼らに祈り方を教える上で、イエスは面白いことに、こう言いました。

「祈りなさい、『御国を来たせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。』」

主はこれを念頭に置いていたのでしょうか？そして、その時に彼らもそれを思い出したのでしょうか？イエスが二度目に言ったとき、

「私は飲みません。神の国が来るまで、あなたとこれを二度と行いません。」

19それからパンを取り、感謝の祈りをささげた後これを裂き、弟子たちに与えて言われた。

「これは、あなたがたのために与えられる、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」

パッケージを取り、上部をはがすと、パンが入っています。それを取り出して、しばらくお手に取ってください。私は特に、このクリスマスシーズン中の聖餐式のお祝いにいつも感謝しています。

理由の1つは、皆さんと同じように、私はクリスマスの忙しさに巻き込まれる傾向があるからです。

クリスマスラッシュ、つまりクリスマスは忙しい時期です。牧師にとって、それは私たちにとって「忙しい時期」であり、「その季節」です。ただ立ち止まって、聖餐式の食卓を祝うことについて感謝しているのは、それが私に思い出させるからです。こんな言い方を許してください。私が覚えておくのを忘れないように、忘れないように思い出させるのです。それはどういう意味ですか？ さて、考えてみてください。私たちの生活の忙しさの中で、私たちはそれが何のことなのかを忘れてしまいます。

クリスマスシーズンの忙しさの中で、「このシーズンの理由」が何であるかを忘れていきます。ですから、聖餐の食卓は、私たちを基本に戻し、何が重要なのかを思い出させてくれる、私たちにとって非常に必要なものです。

イエス・キリストは十字架につけられました。そして、十字架につけられただけでなく復活しました。そして復活しただけでなく、戻って来られます。

今日、私たちがここでやろうとしていることを、私たちはいつかイエス様と一緒にするでしょう。そのことを考えてみてください。これが最終的に主の王国でその実現を見るとき。想像できますか？

「小羊の婚姻」で、私たちの花婿、救世主、主、王の王と一緒に座るんですよ？ 主は私たちが今しているのと同じようにパンを取りますが、ただ、今よりはるかにずっと良いものでしょう。

そして、イエスはこう言います。「ほら、食べなさい。それは今、成就したからです。」今は言えませんが、その時にはそうなります。

そして、それがこのことの意味なのです。この世界での私たちの生活が何を意味するのかを 私たちに思い出させてくれるのです。

私と一緒にいただきませんか？ 主よ、ありがとうございます。繰り返しますが、感謝してもし切れません。「ありがとう」と言うだけでは不十分です。つまり、私たちが永遠のこちら側にいるとき、いったいどうして十分に感謝できるのでしょうか？ 私たちの身代わりに、私たちのために裂かれたあなたのからだに感謝します。そして、主よ、私たちが忘れてしまうので、私たちにこれを与えてくれたことに感謝します。私たちは救われていることを忘れず。すぐに天国であなたと一緒にになれることを。私たちがまだ地上にいる間、それは私たちに非常に異なる視点、天国の視点を与えるはずで。

ですから、主よ、感謝します。ルカは続けて書いています。

## ルカ22

**20彼（イエス）は、「食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による新しい契約です。」**

皆さんがパッケージの残りを取り、それを開けると、杯が入っています。もう一度ちょっと待ってください。私たちはそれを歌い、言い、知っています：「（イエスの）血には力がある」。

イエス・キリストの血には力があります。今日私たちが手にしているのは、新しい契約の血の象徴です。古い契約は「コファール」、つまり覆いのみであったため、それは新しい契約の血でなければなりません。一度きりの犠牲が来るまで。イエス・キリストです。

そして、主イエスの血が流されたとき、それは終わりました。支払いは、完全に一度だけですべての人のためになされました。もはやただの覆いではありません。いいえ、今は罪の赦しがあります。

東が西から離れているように、罪が取り去られます。そして、神は「私はそれらをもはや思い出さない」と言われます。それほど強力なのです。私たちが手に持っているこの血、この象徴は。

私たちが犯したすべての罪、今犯している罪、将来に犯す罪は、イエス・キリストの血によって贖われて

います。新しい契約の血です。私と一緒にいただきませんか？そして、飲み終わったら、ご起立ください。

主よ、ありがとうございます。主よ、ありがとうございます。主よ、ありがとうございます。

主よ、私たちのためにその十字架で流されたあなたの血に感謝します。完了し、全額支払われたことに感謝します。

主よ、あなたの血の新しい契約に感謝します。

主よ、あなたの血の力に感謝します。

主よ、私たちはあなたを愛し、感謝します。

そして、私たちはあなたが戻ってくることを切望しています。

主よ、早く来てください。マラナタ。

イエスの名において、私たちは祈ります。

アーメン。アーメン。

みなさんの忍耐と恵みに感謝します。祝福された一週間をお過ごしください。火曜日の夜にお会いしましょう。はい。神のお恵みがありますように。

---

メッセージby JD Farag

牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7